



th

Anniversary

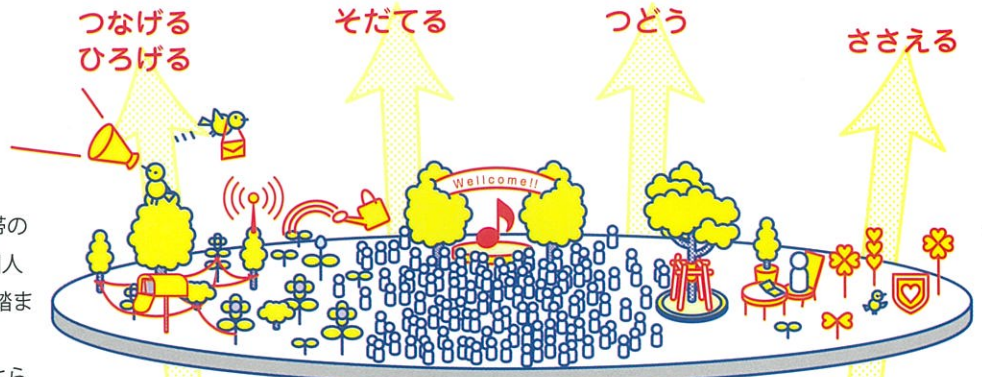
磯子区民文化センター 杉田劇場

杉田劇場の育ち方

4期 (2020.4 ~2026.3)

- 多様な区民の社会参画の機会創出
- 文化的コモンズ形成

- 人口減少による少子高齢化（単身世帯の高齢者の増加、子育て支援、等）、外国人人口の増加等、磯子区の抱える課題を踏まえ、地域活性化につながる事業展開
- これまで届かなかった人々に向け、さらに丁寧なアプローチによる事業の実施



3期 (2015.4 ~2020.3)

- 地域課題を意識した事業展開
- 自主活動団体の活動拡大(アウトリーチ)
- 地域のネットワーク拡大

- 地域の伝統文化の伝承普及を目指す「Art de 伝承プロジェクト」開始。区内の神社等のお祭りやお囃子の調査。地域のお囃子団体を「杉田劇場冬祭り」で紹介。区内在住の生奏者による舞楽と雅楽を小学生に解説つきで上演する機会をつくる
- 区内小学校と連携し、こどもたちが杉田劇場で文化芸術体験を行うことができるプログラム「杉劇アート体験塾」を開始
- 「歌声を届けようプロジェクト」学校、商店街と連携し、近隣の商店街にこども達の歌声が流れる取り組みを開始
- 放課後のこども達の居場所、見守りの場をつくる「ちょこっとカフェこども版」開始
- 区内文化団体・施設・行政の代表者のネットワーク「いそご文化円卓会議」開始



2期 (2010.4 ~2015.3)

- 自主活動団体の誕生
- アウトリーチ活発化

- 磯子の歴史や文化を演劇や紙芝居にして演じる区民による地域密着型エンターテインメント集団「杉劇☆歌劇団」誕生。定期公演の実施の他、出張パフォーマンス等実施
- 平成 25 年度から磯子区と共同主催により「磯子音楽祭」を開始
- 区民の交流の場として「杉劇ちょこっとカフェ」を開始
- 商店街の店主が結成した「イメージ ISOGO」や、地元の主婦を中心に結成された劇団「横綱チュチュ」が活動を本格化。地域へのアウトリーチ、杉田臨海緑地でのライブ等実施
- こどもとゴールドエイジ（団塊の世代以上）で構成された「杉劇リコーダーず」による定期演奏会の実施や、学校や福祉施設等へのアウトリーチの実施等、活動の本格化。2013 年には被災地・気仙沼で演奏



1期 (2005.4 ~2010.3)

- 区民参加の促進

- 磯子区内の文化資源をめぐる「いそご文化資源発掘隊」開始
- ボランティア組織「杉劇@助っ人隊」活動開始
- 区民アイデア事業 リコーダーワークショップ開講(杉劇リコーダーず誕生)
- 区民参加の演劇やミュージカル公演の実施
- 劇場全館を開放する「夏まつり」「冬まつり」開始
- 未就学児向けコンサート「ひよこ♪コンサート」開始



つなげるひろげる そだてる つどう ささえる

杉劇リコーダーず

SUGIGEKI RECORDER'S



■ 杉劇リコーダーずとは？

2006年7月に区民企画アイデア提案事業の一環で誕生した、「こどもとゴールドエイジ(団塊世代)」の組み合わせによる異世代リコーダーアンサンブルです。NHK「ふえはうたう」などでお馴染みのリコーダー奏者吉澤実先生のユーモアいっぱいの楽しい指導のもと、日々賑やかに練習し、豊かなハーモニーを奏でています。



photo: sqs Kimura keiichi

■ 杉劇リコーダーずの活躍

区内のまつりや商店街のイベント、地域ケアプラザや保育園などへの出張演奏、年に1回の定期演奏会、全国各地のリコーダーフェスティバルの参加、宮城県気仙沼市のこどもたちと現地での交流演奏会、吉澤先生の第二のふるさと「ザルツブルク」でのジョイント演奏会出演。お呼びがかかれば、楽器を片手にどこへでも演奏に行く仲間たちに成長しました。まさにミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」のトランプファミリーの杉田版です。この原動力は、こどもからゴールドエイジまでのチームワークの良さと「音楽が生きる力であること(吉澤先生談)」。本番の回数が多いことで最初は悲鳴をあげていた団員が、いつのまにか、今度の出番はいつ?と聞くようになり、気がついたらくさん練習をし、レパートリーが増え、いざ次へという流れで忙しく活躍中。この活躍が全国にもつながればと願った結果、教科書にも登場できるようになりました。杉田劇場の親善大使は、磯子区の親善大使として、リコーダーの親善大使として、磯子区を基点に、日本全国、縦横無尽に活動をおこなっています。



■ リコーダーがつなぐ絆

結成して14年。杉劇リコーダーずは、様々な地域、場所へ出かけ、様々なアーティストとも共演をおこなってきました。

演奏した場所・イベント(順不同)

新杉田地域ケアプラザ、浜小コミュニティハウス、新杉田のびのび保育園、らびすた新杉田、ブララ杉田イベント、杉田商店街、杉田小学校、岩間市民プラザ、新潟県小出郷文化会館、魚沼市養護老人ホーム南山荘、いそご地域活動ホームいぶき、デイサービスセンターいぶき、ザルツブルク、静岡音楽館 AOI、地域作業所洋光台ワークホーム、横浜赤レンガ倉庫1号館、開国博 Y150横浜18区紹介デー、アクロスプラザ東神奈川、静岡県清水テルサ、岡村泉谷町内会、旭区民文化センター、磯子区青少年健全育成大会、いそご地域活動支援フォーラム、屏風浦地域ケアプラザ、杉田八幡宮、横浜みなとみらいホール、パシフィコ横浜円形広場、磯子区消防出初め式、いそごユースフェスタ、ハマロード・サポーター道の日記念ミニコンサート、いそごこどもエコフェスタ、山梨県都留音楽祭、ホップポッチミュージックフェスティバル、宮城県気仙沼市復興商店街南町葉市場、チャリンジャーフェスティバル、いそごまつり、久良岐能舞台、広場サンタ・プロジェクト、磯子区振り込み詐欺撲滅大会、イマージュ ISOGO、豊見城市立中央公民館、出津教会堂ほか

共演したアーティスト

李波(リポー):馬頭琴、栗コーダーカルテット、永田平八:リュート、朝岡聡:フリーアナウンサー、アンサンブルたのシツク、池田正彦:ジャンベ、川端りさ:リコーダー、武澤秀平:チェロ&ヴィオラ・ダ・ガンプ、平野智美:チェンバロ など(順不同敬称略)

テレビ出演

テレビ朝日「題名のない音楽会」、J:COM「サタデーファイブパー」

海外演奏

ザルツブルク(オーストリア)他のリコーダーアンサンブルとともにジョイントで参加

受賞歴

全国アマチュア室内楽フェスティバル2014in みなとみらい(FMヨコハマ賞受賞)

トピックス

文部科学省検定済教科書 小学校音楽科用 平成27年度から全国で使用される教科書「小学生の音楽3(平成27年度版教育芸術社)」の巻頭見開きページにリコーダーずこどもメンバーによるリコーダー紹介ページ「ようこそリコーダーの世界へ」が掲載



■ 東日本大震災被災地への復興支援活動

東日本大震災支援の活動として、杉劇リコーダーず第1回定期演奏会(2011年5月1日)での募金活動や、磯子区の消防出初め式で被災地の子どもが書いた作文を朗読するなど、リコーダー演奏を通じた復興支援活動をおこなってきました。そして、2013年8月10,11日に宮城県気仙沼市へ赴き、現地の子どもたちと交流をおこなう演奏旅行を行いました。気仙沼の子どもたちと一緒ににおにぎりを食べ、リコーダーを吹き、気仙沼復興商店街南町葉市場のステージと子ども集会所「みなみまち cadocco」で演奏をおこないました。

■ 新たな活動

現在の杉劇リコーダーずのメンバーは8歳から80代まで総勢53名(2020年1月時点)。発足当時が8名だったことを考えると大所帯となりました。発足当時のこどもたちは高校生になり、大学生になり、杉劇リコーダーずを支え、杉田劇場を支えてくれるメンバーに育ち、ゴールドエイジたちの中からは、作曲や編曲をしたり、地域や被災地に出かけて演奏したり、独自の活動をおこなう新しいアンサンブルチームが生まれています。杉劇リコーダーずを母体にした新たな区民チームの活躍は今後ますます盛んになっていくことでしょう!



杉劇☆歌劇団

SUGIGEKI ☆ KAGEKIDAN

「杉劇☆歌劇団」は、2012年に「地域密着型エンターテインメント集団」として活動を始めました。歌・ダンス・演技をそれぞれの専門の先生にきめ細かくご指導いただき、毎年2月の本公演を目指して日々練習に励んでおります。また、2017年と2019年の「磯子音楽祭」では公募による詩の朗読をはじめ、ベートーヴェンの交響曲第9番の有名な合唱パートを、金沢区民フィルハーモニーオーケストラや地元有志の合唱団との共演を果たすなど、「子どもと一緒に参加する団体」としては異例のコラボレーションでその活動は広く注目されるものであります。その他アウトリーチ活動も活発に行い、磯子のまちを盛り上げることに大きく寄与している劇団として、今後はさらなる活躍が期待されております。



結成後の主な活動：

開館8周年事業

区民参加ミュージカル

「杉劇☆歌劇団 結成お披露目会」

2013年2月9日(土)

横浜市磯子区民文化センター杉田劇場 5階ホール

開館9周年事業

区民参加ミュージカル

「杉劇☆歌劇団 サボンの軌跡〜日本で初めて石鹸を創った男〜」

2014年2月8日(土)

横浜市磯子区民文化センター杉田劇場 5階ホール

開館10周年事業

区民参加イベント

「杉劇ジョイフルフェスティバル」(「平成おどりばたけ」上演)

2015年2月1日(日)

横浜市磯子区民文化センター杉田劇場 5階ホール

開館12周年事業

第26回神奈川オペラフェスティバル

オペラ『金の斧・銀の斧』『浦島太郎』(松井和彦 作曲)

2017年1月28日(土)29日(日)

横浜市磯子区民文化センター杉田劇場 5階ホール

開館13周年事業

杉劇☆歌劇団 本公演「BEAUTIFUL TIME」

2018年2月4日(日)

横浜市磯子区民文化センター杉田劇場

4階ギャラリー・コスモス(リハーサル室)・ロビー

開館14周年事業

杉田劇場冬まつりライブ2019(「トラム・トラウム」上演)

2019年2月24日(日)

横浜市磯子区民文化センター杉田劇場 5階ホール

開館15周年事業

杉田劇場冬まつりライブ2020(「ジロウズ トーチ」上演)

2020年2月9日(日)

横浜市磯子区民文化センター杉田劇場 5階ホール



photo: sqs Kimura keiichi

杉劇アート de 伝承プロジェクト

SUGIGEKI ART DE DENSHO PROJECT



『杉劇アート de 伝承プロジェクト』について

杉田劇場では、区民のニーズに合わせて文化資源発掘隊を実施し、区民とともに磯子の史跡や名勝などを探訪し、地域の文化資源・人材を発掘してきました。平成30年度より、地域の文化・古典芸能や伝統技能に目を向けて、それらを伝承・普及するために、『杉劇アート de 伝承プロジェクト』として事業を展開しております。これらは地域の高齢化が進む中で、区内の伝統文化・資源を調査し記録に残す目的で行っているものです。

・町内会や神社、お囃子保存会の協力を得て、お囃子やお神楽などの地域の祭り文化の調査（個別調査）を実施しております。

◆調査プログラム

- ・地域の有識者を招いて「いそご文化円卓会議」を実施し内容を検討
- ・地区単位で行う文化・芸能の実態調査

・学校教育に地域の歴史文化を伝えていくため、子どもだけでなく指導する立場である教員等も対象に「杉劇古典芸能体験塾」や「古典芸能講座」として、伝統芸能・古典芸能を体験できる鑑賞機会を提供しております。

◆伝承プログラム

- ・古典芸能講座（教職員向け）
- ・古典芸能体験塾（こども向け）

上記のほか、「杉劇☆歌劇団」「アート体験塾」「歌声プロジェクト」なども当プロジェクトの一環としておこなわれています。





photo: sqs Kimura keiichi

杉田劇場のあゆみ

SUGITA GEKIJYO'S HISTORY

2005年

- 2/4 開館記念式典
- 2/5 横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場 オープン
オープニングフェスティバル「オペレッタ・ガラ・コンサート」
- 2/5-13 開館記念写真展「磯子区再発見～写真でつづるいま・むかし」
- 2/26 講座：かぶきをもっと楽しもう！
- 2/27 第1期区民企画委員プロデュース事業開始
- 3/6 区内小中学生による合同演奏会：春風いそっこコンサート
- 4/1 賞館スタート
- 4/13 ロビーパフォーマンス開始。以降、月1回開催
- 5/20 コンサート：アンサンブル・ウィーン
- 7/30 ギャラリートークショー：旧杉田劇場運営秘話
いそご文化資源発掘隊発足。
定期的に区内各所の文化資源を訪問する
- 8/26 全館オープンデー「杉田劇場夏まつり」以降、年に1回開催
- 11/26 旧杉田劇場跡地に史跡標示板が設置され除幕式を開催

2006年

- 2/27 講座：文楽をもっと楽しもう！
- 3/8 未就学児向けコンサート「ひよこ♪コンサート」開始
- 3/25 開館1周年記念：区民参加オペラ「ヘンゼルとグレーテル」
- 5/26 いそご文化資源発掘隊：第10回目開催
- 6/11 商店街オヤジバンドによる「プラムスライプ'06」
- 7/14 第2期区民企画委員発足
- 7/24 区民アイデア提案事業：杉劇リコーダーず 開講
- 12/2 リハーサル室の愛称が「コスモス」に決定。愛称を発表する式典を開催

2007年

- 1/27-28 開館2周年記念：区民参加演劇
「こちら、第3惑星圏アジア州ニッポン郷 Isogo」
- 2/3 全館オープンデー「杉田劇場冬祭り」
以降、年に1回開催
- 2/24 杉劇リコーダーず：リコーダースペシャルコンサート開催
- 4/27 コンサート：天満敦子ヴァイオリン・リサイタル
- 7/22 杉田のロックフェス「イマージュ ISOGO」が初のライブ。
以降、定期的に開催
- 9/1 劇場の運営を支えるボランティア組織：杉劇@助っ人隊発足
- 9/24 コンサート：チェコ・フィルハーモニー八重奏団
- 12/13-18 展示：日中友好35周年記念「日中共同書道展」

2008年

- 3/2 リコーダーの祭典：リコーダーフェスティバル in 杉劇。
以降、定期的に開催
- 3/29-30 開館3周年記念：区民参加ミュージカル「いそごの星のものがたり」
- 4/22 ワークショップ：能の動き・呼吸法で自分のカラダを探検
- 6/29 新進芸術家支援事業
：神奈川県ギターコンクール&ギターワークショップ
- 8/23 杉田小学校6年3組(当時)による
紙芝居「わたしたちと杉田梅」
- 11/17 いそご文化資源発掘隊：第20回目開催

旧 杉田劇場

戦後まもなく、戦災の影響が色濃く残る昭和21年1月1日、戦後横浜発の“演劇の殿堂”として誕生したのが、旧「杉田劇場」です。

専属一座の大高ヨシヲ一座の幕間つなぎに、8歳の美空ひばりが、歌謡曲と踊りの美空楽団の中で「美空一枝」と名乗り初舞台を踏んでいます。浅香光代や瀧美清、昭和21年創立の老舗アマチュア劇団葡萄座など多数の著名人が舞台を踏みましたが、次第に経営困難に陥り、昭和25年10月、4年間の劇場の歴史に終符を打ちました。

2009年

- 2/1 杉田劇場冬祭り2009内で岩崎学園とユリフラワー共演による
ファッションショー開催
- 2/21-22 開館4周年記念：区民参加朗読劇
「イソゴのアリスと仲間たち」
- 5/30-31 ダンス：古典芸能シリーズ「現代の芸能」
近藤良平×坂東扇菊「天下」
- 6/13 開港150周年記念：横浜18区紹介デーにて
「イソゴのアリスと仲間たち」再演
- 8/14-9/29 絵画による国際交流
：ペルーといそごの文化交流展「世界のこどもたち展」
- 9/27 磯子まつり：開港150周年記念ステージにて
「イソゴのアリスと仲間たち」再演
- 11/15 新潟県小出郷文化会館との交流事業
「うおぬま産ジャズ講談&魚沼物産展」
- 12/3 ひよこ♪コンサート：第10回目開催
- 12/14 絵画による国際交流
：世界のこどもたち展 in PERU ～ペルー日本文化会館にて

2010年

- 2/5 開館5周年を迎える
- 2/27-28 開館5周年記念：区民参加音楽劇
「イソゴのハテナ～海と梅とこれから物語り」
- 3/27 企画協力：ファミリーコンサート
～春の星空さんぽ in はまぎんこども宇宙科学館
妊婦向け胎教コンサート「プレまば☆コンサート」
- 5/30 講座：能を楽しんで体験
- 9/30 子育て応援イベント「Hop! Step!! Jump!!!」
- 10/24 磯子区役所子ども家庭支援課と協力
コンサート：プラハ・バロック合奏団
- 12/18-19 国際交流イベント：フレンドシップコンサート
「モンゴル 悠久なる国」

2011年

- 1/6 磯子区消防出初式に杉劇リコーダーずが初出演
- 2/19-20 開館6周年記念：区民参加人形劇「ドリーマーズ」
- 5/1 杉劇リコーダーず、記念すべき第1回定期演奏会を開催
- 7/23 講座：舞台スタッフによる
音響機材ワークショップ～入門編～
- 8/10 磯子警察署「安全・安心ふれあい展」にて
振り込め詐欺防止の啓発芝居
- 10/12 東日本大震災支援コンサート
：ベルリン・フィルハーモニー弦楽五重奏団
国際交流イベント
：フレンドシップコンサート「ベルリン・フィルがやってくる」
- 11/18 ジャズライブ
：生きたジャズの歴史～サー・チャールズ・トンプソン

磯子区民文化センター名称公募において、地域の方々から昔をしのび「杉田劇場」という名前を多数あげた結果、新しい劇場の名前は「杉田劇場」と決定。

オープンにあたり、歴史を紐解くうちに旧杉田劇場の経営者の甥にあたる片山茂氏により美空ひばりの初舞台のエピソードが明らかになりました。

横浜市(磯子区)は、片山氏より、旧杉田劇場の写真、資料、美空ひばりが舞台上に立った際の「美空一枝」名入りのポスターなど貴重な資料の寄贈を受け、保管するとともに歴史を語り継ぐ活動を行っています。



2012年

- 1/6 磯子区消防出初式に杉劇リコーダーズが2回目の出演
- 2/3 コンサートシリーズ「音のパレット」開始
- 3/4 リコーダーフェスティバル in 杉劇: 第5回目開催
- 3/15 ひよこコンサート: 第20回目開催
- 4/28 杉劇リコーダーズ: 第2回定期演奏会
- 6/26 出張演奏会: 茅ヶ崎市民文化会館にて「ひよこコンサート」を開催
- 8/12 若手演奏家コンサートシリーズ「若きヴィルトゥオーソの響き」開始
- 10/25 講演: 防災・減災講演会「絆が命を救い、地域を復興させる」
- 10/30 妊婦向け胎教コンサート: プレまば☆コンサート 第5回目開催
- 12/22 国際交流イベント: フレンドシップコンサート
「磯子とロシアの華麗なる響き」

2013年

- 2/9 開館8周年記念: 区民参加ミュージカル
「杉劇☆歌劇団 結成お披露目会」
- 4/27 杉劇リコーダーズ: 第3回定期演奏会
- 6/8 出張演奏会: NPO 法人チーム杉劇と協力し秦野市文化会館にて
「ひよこコンサート」を開催
- 7/6 若きヴィルトゥオーソの響き: 第5回目開催
- 10/2-31 展示: 横浜生まれの作家「大佛次郎」
- 11/23-24 劇団「横綱チュチュ」第10回本公演開催
- 12/14 磯子公会堂にて第1回磯子音楽祭を開催
- 12/22 出張演奏会: NPO 法人チーム杉劇と協力し港北公会堂にて
「ひよこコンサート」を開催

2014年

- 2/8 開館9周年記念: 区民参加ミュージカル
「杉劇☆歌劇団 サボンの奇跡」
- 3/28 国際交流イベント: フレンドシップコンサート
「ムクナと一緒に JAMBO」
- 6/25 大衆演劇: 劇団若獅子「大菩薩峠」
- 9/19 コンサート: ベルリン・フィルハーモニー弦楽五重奏団 in 杉田劇場
& Kids meet the BerlinPhil!!
- 10/31 音のパレット: 第10回目開催
- 11/1 講座: 杉田劇場×横浜美術館
「子どものアトリエ 土ねんどで遊ぼう」
- 11/28 磯子警察署「振り込め詐欺撲滅大会」にて
振り込め詐欺防止の啓発芝居
- 12/14 磯子公会堂にて第2回磯子音楽祭を開催
- 12/25 ひよこコンサート: 第30回目開催

2015年

- 2/1 開館10周年記念: 区民参加パフォーマンス
「杉劇ジョイフルフェスティバル」
- 2/5 開館10周年を迎える。10周年記念式典
- 3/21 杉劇リコーダーズ: 第4回定期演奏会
- 4/1 横浜市芸術文化振興財団・特定非営利活動法人チーム杉劇・有限会社
アイコニクス・株式会社ニックスサービスの4社共同事業体としての
運営開始
- 12/13 磯子公会堂にて第3回磯子音楽祭を開催

2016年

- 3/26 杉劇リコーダーズ: 第5回定期演奏会
- 6/30 熊本地震チャリティコンサート
「ヨアン・ドラゴス・ディミトリュピアノリサイタル」
- 8/11 音のパレット Vol.14「リオデジャネイロの風II～窓を開けて～」開催
- 8/13 「リオデジャネイロ2016オリンピックパブリックビューイング
男子20km競歩」開催
- 9/4 ひよこコンサート: 第35回目開催
- 12/3 出張演奏会: 秦野市民文化会館にて「ひよこコンサート」を開催
- 11/23 磯子公会堂にて第4回磯子音楽祭を開催

2017年

- 1/28-29 第26回神奈川オペラフェスティバル開催
- 3/5 杉劇リコーダーズ: 第6回定期演奏会
- 3/8 「加藤登紀子 美空ひばりを語り歌う」開催
- 8/29 気仙沼音楽復興支援ジャズライブ
～雪村いづみと仲間たちによる夏のスペシャルライブ～開催
- 10/14 フレンドシップパフォーマンス
「ギターの女王マリア・エステル & YOKO の楽しいトークコンサート」
- 12/3 出張演奏会: 秦野市民文化会館にて「ひよこコンサート」を開催
- 12/9 磯子公会堂にて第5回磯子音楽祭を開催

2018年

- 3/24 横浜市消防局音楽隊による避難訓練コンサート
- 3/31 杉劇リコーダーズ: 第7回定期演奏会
- 8/8 気仙沼音楽復興支援ジャズライブ～前田憲男 三つの扉～開催
- 8/24 「ジェイコブ・コーラー サマーコンサート」開催
- 11/23-24 劇団「横綱チュチュ」第15回本公演開催
- 11/27 新生若獅子プロデュース公演「上州土産百両首」「蛭一お登勢と龍馬」
2本立てで開催
- 12/9 杉田劇場ホールおよびコスモスにて第6回磯子音楽祭を開催

2019年

- 2/5-9 第1回イソカツ美術展開催
- 2/24 「杉田劇場冬まつりライブ2020」開催
- 4/28 杉劇リコーダーズ: 第8回定期演奏会
- 8/8 気仙沼音楽復興支援ジャズライブ
～ひばりの名曲をジャズにのせて～開催
- 10/26-27 オペラ「真昼の夜想曲～何故・だから～」開催
- 12/1 ひよこコンサート: 第40回目開催
- 12/21 磯子公会堂にて第7回磯子音楽祭を開催

2020年

- 2/5 開館15周年を迎える。
- 2/9 開館15周年記念: 「杉田劇場冬まつりライブ2020」
- 2/27-3/3 第2回イソカツ美術展開催



旧杉田劇場正面写真(左)、旧杉田劇場ポスター(中・右) 寄贈 片山茂氏

補遺: 旧杉田劇場は昭和25年10月に株式会社としての倒産となりましたが、以後も第三者の手によって昭和27年頃までは貸館事業の運営がされていたという裏付けが認められました。現在、当館の事業である「アート de 伝承プロジェクト」によって調査が進められております。

この15年間に支援、ご協力、ご協賛いただいた地域・企業・店舗・団体の皆様

(順不同・敬称略：会社・組織名は当時のものです)

朝日オフセット印刷株式会社	大聖院	スペース杉田	磯子区役所
あづま食品株式会社	東漸寺	磯子区青少年の地域活動拠点イソカツ	磯子土木事務所
神奈川トヨタ自動車株式会社	宝積寺		神奈川県警察 磯子警察署
カヤバシステムマシナリー株式会社	杉田八幡宮	東日本旅客鉄道株式会社 根岸駅	横浜市消防局 磯子消防署
麒麟ビバレッジ株式会社	森浅間神社	東日本旅客鉄道株式会社 磯子駅	横浜市消防音楽隊
麒麟ビールマーケティング株式会社	横浜神和會	東日本旅客鉄道株式会社 新杉田駅	神奈川県農業技術センター
株式会社合人社計画研究所	植田写真機店	東日本旅客鉄道株式会社 洋光台駅	
コカ・コーラ イーストジャパン株式会社	梅の湯	京浜急行屏風浦駅	杉劇リコーダーズ
小松印刷株式会社	菓子一	京浜急行杉田駅	杉劇☆歌劇団
シナリー株式会社	芝時計店		杉劇和っしょい
全日本空輸株式会社	新杉田ポウル	神奈川新聞社	杉劇@ 助っ人隊
東京ガスエコマ株式会社	杉田屋商店	朝日新聞社 横浜総局	
ダイードロリンコ株式会社	野本園茶舗	NHK 横浜放送局	アンサンブル たのシック
株式会社 東芝	(株)文具のあいざわ	毎日新聞社 横浜支局	イマージュ ISOGO
日本ゾーディアック株式会社	くれよんはうす精光堂	読売新聞 横浜支局	劇団「横綱チユチュ」
野中貿易株式会社	フローリスト花だより	産経新聞社 横浜総局	劇団 糸
株式会社阪急交通社	株式会社シティーライフ	東京新聞 横浜支局	語り華の会
株式会社横浜ベイホテル東急	ふかのフォトスタジオ	日本経済新聞社 横浜支局	吹奏の旅
横浜ベイシェラトン ホテル & タワーズ	スズキヤ	株式会社テレビ神奈川	げんき Do
株式会社横浜ロイヤルパークホテル	ジーパンのトップ	株式会社ジェイコムイースト J:COM 横浜	横浜地図博覧会実行委員会
株式会社馬車道ピアノサロン	レストラン バレ・ド・バルブ	RF ラジオ日本	横浜シティガイド協会
株式会社伊藤園	ユリフラワーデザインスクール川上教室	FM ヨコハマ	
株式会社ひばりプロダクション	ケンタッキー・フライド・チキン プララ杉田店	株式会社タウンニュース社 磯子区編集室	魚沼市小出郷文化会館
文明堂製菓株式会社	ミスタードーナツ京急杉田駅前店	株式会社はまかぜ新聞社	都の杜うぐいすホール
三菱地所プロパティマネジメント株式会社	どんや宝 杉田店	横濱タウン新聞	静岡音楽館 AOI
ヤマハ株式会社	(株)セガエンタテインメント クラブセガ新杉田店	磯子マガジン	秦野市文化会館
株式会社ヤマハミュージッククリエイト横浜店	スターバックス コーヒー らびすた新杉田店		茅ヶ崎市民文化会館
株式会社ヤマハミュージッククリエイトアソシエーツ大岡	Hobby Lobby	社会福祉法人あらぐさ会	
公益財団法人トナル・マカナル・ハウス・チャリティーズ・ジャパン		新杉田のびのび保育園	横浜開港祭ザ プラス クルーズ実行委員会
横浜みなとみらい万葉倶楽部		社会福祉法人遊育会	
株式会社東京堂		マーマシのほら保育園	(有)名取事務所
株式会社東急コミュニティー		おひさま保育園	株式会社太鼓センター
		杉田幼児園	株式会社メロス・アーツ・マネジメント
磯子区連合町内会長会	新杉田都市開発株式会社		株式会社アーツ・アイランド
磯子区商店街連合会	プララ都市開発株式会社		株式会社ジャパン・アーツ
磯子事業会		磯子小学校	株式会社ミュージシャンズ・パーティー
磯子ロータリークラブ	特定非営利活動法人夢・コミュニティ・ネットワーク	岡村小学校	有限会社バンセ・ミュージック
磯子区区民利用施設協会	特定非営利活動法人こどもリクラブ	さわの里小学校	有限会社オレガ
磯子区館長連絡会	特定非営利活動法人チーム杉劇	山王台小学校	株式会社オレガ
磯子区 NPO 連絡会	杉田梅復活推進委員会	汐見台小学校	マシュマロレコード
	磯子区郷土研究ネットワーク	杉田小学校	株式会社アルス東京
杉田 @ にぎわい会	横浜杉田気仙沼応援隊	滝頭小学校	株式会社プロ アルテムジケ
	港北ちびっこシアター実行委員会	根岸小学校	株式会社東音企画
		梅林小学校	株式会社オカムラ & カンパニー
根岸橋通り商和会	上中里地区センター	浜小学校	オフィス・デュオ
浜マーケット	杉田地区センター	屏風浦小学校	一般社団法人横浜 JAZZ 協会(復興支援音楽の会)
杉田駅前商店会	根岸地区センター	森東小学校	一般社団法人横浜夢座
杉田商店街	磯子センター	洋光台第一小学校	特定非営利活動法人横浜シテリオペラ
杉田十日会商店街	浜小学校コミュニティハウス	洋光台第二小学校	特定非営利活動法人 ST スポット横浜
プララ杉田専門店会	浜中学校コミュニティハウス	洋光台第三小学校	株式会社フューチャーデザイン
ビーンズ新杉田	根岸中学校コミュニティハウス	洋光台第四小学校	横浜演劇鑑賞協会
らびすた新杉田テナント会	洋光台第三小学校コミュニティハウス	岡村中学校	若獅子事務所
	洋光台第四小学校コミュニティハウス	汐見台中学校	MOA インターナショナルサポートセンター
株式会社 IHI 横浜事業所	岡村中学校コミュニティハウス	根岸中学校	株式会社ブランドトン
JX 日鉱日石エネルギー 根岸製油所	滝頭コミュニティハウス	浜中学校	株式会社アスペン
東京電力株式会社	洋光台駅前公園こどもログハウス	森中学校	株式会社バシフィック・コンサート・マネジメント
J-Power 電源開発株式会社 磯子火力発電所	横浜市磯子スポーツセンター	洋光台第一中学校	株式会社フィールド・スタディ
日清オイリオグループ株式会社 横浜磯子事業場	いそビヨ	洋光台第二中学校	株式会社ミュージックエンターテイメント
シティー開発株式会社	磯子図書館	磯子高等学校	株式会社トキコ・ブランニング
株式会社安藤建設	磯子区民活動支援センター	水取沢高等学校	有限会社デュオ・ジャパン
株式会社エヌケイキャブ	根岸なつかし公園 旧柳下邸	磯子工業高等学校	有限会社ティー・エム・アソシエイツ
日興テクノス株式会社	宮越記念 久良岐能舞台	横浜学園高等学校	有限会社 酒井好古堂
株式会社神奈川ナブコ	はまぎんこども宇宙科学館	金沢区内各小学校	学校法人岩崎学園 横浜イカレッジ 山手ゲテ座
株式会社安藤建設	三殿台考古館	金沢区内各中学校	公益財団法人神奈川フィルハーモニー管弦楽団
高栄企業株式会社	たきがしら会館	磯子区内各保育園・幼稚園	squash yokohama japan
磯子カンツリークラブ	横浜市電保存館	昭和音楽大学	ヤナキヒロシ
英エンジニアリング株式会社	横浜市社会教育コーナー	日本女子体育大学	
横浜セレモ株式会社	横浜市新杉田地域ケアプラザ	フェリス女学院大学	有限会社アイコニクス
	横浜市屏風浦地域ケアプラザ	公立大学法人横浜市立大学	株式会社ニックスサービス
	いそご地域活動ホームいぶき	横浜国立大学	
	さくらんぼライブコート杉田		その他、たくさんの磯子のみなさま